

放送用周波数の活用方策に関する検討分科会の 進め方について（案）

令和2年11月

事務局

背景・目的

- 「規制改革実施計画」(平成30年6月閣議決定)を受けて、平成30年10月に「放送を巡る諸課題に関する検討会」の下に「放送用周波数の活用方策に関する検討分科会(周波数分科会)」を設置し、検討を開始。
- 本分科会において、平成31年4月に「V-High帯域の活用方策に関する取りまとめ」を、令和2年1月に「放送用周波数の活用方策等に関する基本方針」を取りまとめた。
- 今後、基本方針を踏まえ、V-High帯域の活用方策について検討するとともに、令和2年3月末にV-Lowマルチメディア放送(i-dio)がサービス終了したことから、その他関連事項として「V-Low帯域の活用方策」についても検討を行う。

当面の課題

- V-High帯域の活用方策
- その他関連事項(V-Low帯域の活用方策(新規))

検討スケジュール

	令和2年 11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	4月	5月			
V-High帯域の 活用方策	<p>▲ 第11回 (11/27)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V-High帯域での実証 の実施状況について 				<p>▲ 第14回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V-High帯域での実証 の実施結果について 					
	<p>V-High帯域での実証実施(令和3年3月末まで)</p>									
その他の 関連事項 V-Low帯域	<p>▲ 第11回 (11/27)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の関連事項として、「V-Low帯域の活用方策」を検討開始 ・V-Low帯域の参入希望調査開始の承認 		<p>▲ 第12回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参入希望調査結果について ・今後の検討の方向性審議 		<p>▲ 第13回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V-Low帯域の活用方策の論点整理 		<p>▲ 第14回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V-Low帯域の活用方策の基本方針案 		<p>▲ 第15回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・V-Low帯域の活用方策の基本方針 	
	<p>V-Low帯域の参入希望調査 利用方策の提案募集</p>				<p>意見募集</p>					

分科会長	伊東 晋	東京理科大学工学部嘱託教授
	内山 隆	青山学院大学総合文化政策学部教授
	関根 かをり	明治大学工学部教授
	高田 潤一	東京工業大学副学長(国際連携担当)・ 環境・社会理工学院 教授
	林 秀弥	名古屋大学大学院法学研究科教授
【新規】	不破 泰	信州大学工学部教授
	三友 仁志	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科長・教授
	渡邊 久哲	上智大学文学部教授